

さとひがし



☆自ら学び、心豊かで

たくましい子どもの育成

「み」 自ら学ぶ子

「や」 やさしく思いやる子

「げ」 元気な子

大津市立仰木の里東小学校 学校だより 3月号

令和6年3月1日



卒業おめでとう！

～大好きな6年生を送る会～

今週の水曜日、全学年の児童が体育館に一堂に会して「6年生を送る会」を開催することができました。

大好きな6年生に「喜んでもらおう」「感謝の気持ちを伝えよう」と、在校生はカー杯の出し物を披露しました。

「1年生・6年生対決」や「思い出クイズ」等、どの学年

も一生懸命に発表し、あっという間に1時間が過ぎました。特に、在校生が全員で歌った「ありがとうの花」は、とても優しい歌声で、会場にいるみんなの心に「じ〜ん」と響き渡り、卒業生に「感謝の気持ち」がしっかりと伝わったように感じました。

在校生の真剣なまなざしやかわいい姿に、6年生も拍手や手拍子で応え、大変温かい雰囲気になりました。また、会を運営した児童会執行部や5年生の子どもたちは、大変積極的に、てきぱきと動いていて、新しいリーダーとしての自覚が感じられ、たくましく見えました。

なお、1つの学級が学級閉鎖になってしまいましたので、前日に急遽「2年生からのプレゼント（メダル）渡し」を行いました。そのメダルを大事そうに身につけている6年生の姿が大変印象的でした。

いよいよ卒業証書授与式が、間近にせまりました。6年生には、残りの小学校生活を、悔いが残らないように、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。



学校園運営協議会・学校園評価委員会

先日、今年度最終の学校運営協議会（評価委員会）が開催されました。その冒頭、学校の代表として6年生の各委員会委員長の子どもたちが、この1年の取組や「中学校にむけての決意表明」を発表しました。自分たちで作成したパワーポイントのスライドを使って、大変立派な態度でそれぞれの思いを伝えることができ、委員の皆様からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。

その後、今年度の本校及び東幼稚園の教育活動を振り返り、学校園の評価をしていただきました。「児童の評価が高いことが何よりですね」「楽しくボランティア活動をさせてもらっています。楽しく参加することが何よりだと思っています」「委員として、自分に何ができるだろうと考えていました。ある行事に参加した後、下校時の立ち番をしていると、子どもたちから声をかけてくれました。その時、子どもたちと顔見知りになることだけでも大きな役割を担えると感じました。これからも、積極的に子どもたちと顔見知りになれるように活動していきます」…等、温かい前向きな意見がたくさん出され、大変心強く感じました（学校評価書につきましては、本校ホームページに掲載いたしました）。

各委員の皆様には、今年度の提言である①「温もりのあるあいさつの推進」②「地域ボランティアの継続・充実」に向け、毎朝のあいさつ運動や登下校時の見守り活動にご協力いただいたり、様々なボランティア活動の取りまとめをしていただいたりと、大変お世話になってきました。

そのおかげもあってか、まず、①については、中学生も含め、仰木の里学区全体で「あいさつのできる子」が増えてきていると、たくさんの地域の方から評価していただいています。また、②については、保護者の皆様も含め、ボランティアに参加して下さる方がどんどん増えています。来年度も引き続き、この2つの提言を継続し、充実した教育活動を進めてまいります。

